

講演会

終の棲家はどこに・老人漂流社会の現実

=誰もが望むところに住めるまちを=



【講師:熊谷光史氏のプロフィール】

日本テレビ系列「宮城テレビ」の記者を経て、平成20年NHK入社、NHKスペシャル「老人漂流社会」をはじめ社会保障・生活困窮者をテーマに番組を多数制作、昨年11月「主婦と生活社」より番組の取材内容をまとめた「老人漂流社会」を出版。

【主催】住まい・福祉・まちづくりネットワーク
 (参加申し込み先) Npo法人建築ネットワークセンター
 (電話) 03-5686-0908
 ファックス 03-5686-1065
 【後援】生活協同組合・消費者住宅センター

○とき 4月26日(土)

午後1時30分開場、開会・2時
 終了4時30分

○ところ 大久保地域センター

新宿区大久保2-12-7

【交通機関】 JR新大久保駅徒歩8分

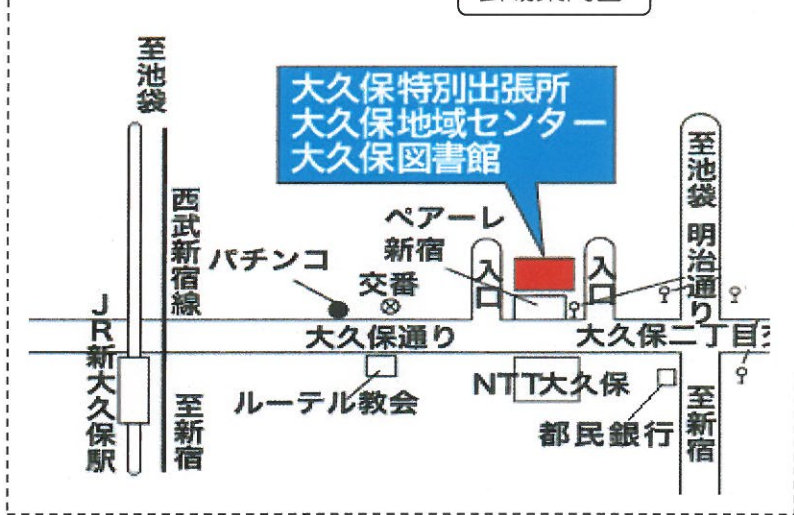
JR大久保駅徒歩13分

○講師 NHK報道局「おはよう日本」ディレクター

熊谷 光史氏

○参加費 500円

会場案内図



ご案内とお誘い

単身高齢化が急速に進む中で、「もはや安心して老後を過ごす場所」を自分自身の手で選ぶことが難しい時代がやってきました。

「単身」とは、天涯孤独という意味ではありません。夫婦でいても、疎片方が亡くなってしまったり、子ども自身の生活が大変であれば頼ることはできません。つまり、誰もが「単身高齢者」になりうるのです。その時、あなたも見ながら一緒に考えてみましょう。ぜひ、ご参加ください。

